



平成28年 7月13日 NO.25  
 〒311-1114 水戸市塩崎町1016  
 TEL029-269-2116  
 FAX029-269-3160  
 Mail tunezumi-j@magokoro.ed.jp

【ホームページで、カラー版が見られます】

# 県陸上大会でも常中魂輝く！



走り高跳びで堂々の2位(関東大会出場)



4×100メートルリレーで堂々の2位(関東大会出場)

男子	200M	中井川幸生	第4位
		23秒36	
	"	竹中 聖竜	第5位
		23秒52	
	4×100ML	高繁 幸生	第2位
		小泉 翔太	中井川幸生
		竹中 聖竜	
女子	走高跳	上田 佳澄	第2位
		1m57	
	1500M	藤沼 奈瑠	第6位
		4分57秒14	
	共通走幅跳	飛田 琉海	第4位
		5m01	
	共通砲丸投	柳瀬 柚奈	第4位
		11m00	

女子総合 第2位

## 県陸上のまな記録

七月九・十日に笠松運動公園で本年度の県総体陸上競技の部が実施されました。女子走り高跳びの部で上田佳澄さんが157cmを跳び2位入賞を果たしました。1位の選手も上田さんと同じ157cmの記録でした。ほとんど実力に差は無いという事です。上田さんの笑顔の奥に、悔しさを次の場でのエネルギーに変えてみせるという静かな闘志感じられました。

男子4×100リレーでは中井川幸生さん、高繁幸生さん、竹中聖竜さん、小泉翔太さんのチームも、44秒21というタイムで堂々の2位入賞を果たしました。1位は東海中でしたが、夕

イムは44秒17でした。なんとその差は、0.04秒でした。

私(校長)は、ゴールの後方から見えていたが、勢いは完全に常中でありました。私の目ではゴール直前で逆転しているように感じました。本当にあと一歩というところで、うれしさもありましたが、「口惜しい」という気持ちが無いわけではありませんでした。そして、この思いが一番強いのは選手たちでしょう。関東大会での彼らの頑張りには期待します。

さらに、今大会では、女子チームが大変に活躍し総合2位となりました。応援ありがとうございました。

体育面で、県下はもとより、関東・全国にまで名前の知られている学校だということに誇りをもってほしいと思います。

だからから、「常中の生徒は学習態度が素晴らしいですね。」「常中の生徒は、掃除を黙動で行うんですね。サボっている生徒がいませんね。」「常中の生徒は挨拶がきちっとできますね。」と言ってもらったとき、皆さんはどんなことを心で思いますか。口でこそ出さないまでも、心の中で「当然です。僕は(私は)常中の生徒ですから。」そう思える生徒であって欲しいと願います。

ことを伝えていきたい。(須田 哲)

このような内容が書かれていました。生徒諸君、この思いは、全教師の思いでもありません。

表彰集会が行われた。総体関連の生徒たちの活躍が皆の前で賞賛されることは素晴らしい。生徒たちには人として「応援される選手」になしてほしい。賞をとっても、誰も祝ってくれないような選手になつて欲しくない。そのためにも日々の練習・行動・人との接し方などの心構えが大切である。

表彰集会が行われた。総体関連の生徒たちの活躍が皆の前で賞賛されることは素晴らしい。生徒たちには人として「応援される選手」になしてほしい。賞をとっても、誰も祝ってくれないような選手になつて欲しくない。そのためにも日々の練習・行動・人との接し方などの心構えが大切である。

## 七月四日の看護日誌より